(様式7-6) 創貨計画 (貨物量と金額)

別紙2

グループ名	
-------	--

創貨のグループ合計(下記、テナントの合計金額・数量を記入)

	金額(単位:千円)		比率(%)	数量(単位:フレート・トン※)		比率(%)
	仕入(材料)合計	出荷(製品)合計		仕入(材料)合計	出荷(製品)合計	
1年目の合計			#DIV/0!			#DIV/0!
5年目の合計	未記入で 構いません		#DIV/0!	未記入で 構いません		#DIV/0!
10年目の合計			#DIV/0!			#DIV/0!
1年目と10年目の伸び率	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!	

※数量は下記定義に従って「フレート・トン」で記載すること。
 フレート・トン:容積は1.133立方メートル(40立方フィート)、重量は1,000kgをもって1トンとし、トン数は容積又は重量のうちいずれか大きい方をもって計算することを原則としている(小数点以下は第1位を四捨五入とする)。ただし、慣習上、上記の原則によらない貨物は、その慣習に従ってトン数を算出する。(出典:国土交通省 港湾調査<用語解説>)

テナント名	主な取扱商品	仕入れ元	作業概要	出荷先	①仕入・出荷予定の取扱商品の金額 (単位:千円)				②出荷予定の取扱商品の数量 数量(単位:フレート・トン)					
					事業年度			1年目と 10年目の 伸び率	事業年度			1年目と10年目 の伸び率		
					1年目	5年目	10年目		1年目	5年目	10年目			
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	仕入(材)a									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	出荷(製)b									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	(比率) b/a (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	仕入(材)a									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	出荷(製)b									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	(比率) b/a (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	仕入(材)a									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	出荷(製)b									
		(国外・県外・県内)		(国外・県外・県内)	(比率) b/a (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						

- ・仕入れ元・出荷先は該当以外を消去すること。
- ・作業概要には「製造・加工」「品質調整・検査」などを記入すること。
- ・Excelの様式(A4版・横)で作成し、提案書に挿入すること。
- ・頁数は適宜。
- ・記入欄が足りない場合は本様式に準じて作成・追加すること。